

「成長する種」のたとえ・「からし種」のたとえ・たとえを用いて語る

マルコによる福音書 4:26-34	マタイによる福音書 13:31-35	ルカによる福音書 8:18-21	ヨハネによる福音書
<p>26 また言われた、「神の国は、ある人が地に種をまくようなものである。</p> <p>27 夜昼、寝起きしている間に、種は芽を出して育って行くが、どうしてそうなるのか、その人は知らない。</p> <p>28 地はおのずから実を結ばせるもので、初めに芽、つぎに穂、つぎに穂の中に豊かな実ができる。</p> <p>29 実がいと、すぐにかまを入れる。刈入れ時がきたからである」。</p> <p>30 また言われた、「神の国を何に比べようか。また、どんな譬で言いあらわそうか。</p> <p>31 それは一粒のからし種のようなものである。地にまかれる時には、地上のどんな種よりも小さいが、</p> <p>32 まかされると、成長してどんな野菜よりも大きくなり、大きな枝を張り、その陰に空の鳥が宿るほどになる」。</p> <p>33 イエスはこのような多くの譬で、人々の聞く力にしたがって、御言を語られた。</p> <p>34 譬によらないでは語られなかったが、自分の弟子たちには、ひそかにすべてのことを解き明かされた。</p>	<p>31 また、ほかの譬を彼らに示して言われた、「天国は、一粒のからし種のようなものである。ある人がそれをとって畑にまくと、</p> <p>32 それはどんな種よりも小さいが、成長すると、野菜の中でいちばん大きくなり、空の鳥がきて、その枝に宿るほどの木になる」。</p> <p>33 またほかの譬を彼らに語られた、「天国は、パン種のようなものである。女がそれを取って三斗の粉の中に混ぜると、全体がふくらんでくる」。</p> <p>34 イエスはこれらのことをすべて、譬で群衆に語られた。譬によらないでは何事も彼らに語られなかった。</p> <p>35 これは預言者によって言われたことが、成就するためである、／「わたしは口を開いて譬を語り、／世の初めから隠されていることを語り出そう」。</p>	<p>18 そこで言われた、「神の国は何に似ているか。またそれを何にたとえようか。</p> <p>19a 一粒のからし種のようなものである。ある人がそれを取って庭にまくと、</p> <p>19b 育って木となり、空の鳥もその枝に宿るようになる」。</p> <p>20 また言われた、「神の国を何にたとえようか。</p> <p>21 パン種のようなものである。女がそれを取って三斗の粉の中に混ぜると、全体がふくらんでくる」。</p>	